

ひがしの子

令和3年7月20日
岐阜市立岐阜東幼稚園
園長 藤井 佐由美

1学期間ありがとうございました。

本日、1学期の終業式を終え、明日から長い夏休みに入ります。

1学期間、大きな事故もなく安全に過ごせたのは、保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげであると、心から感謝しております。

夏休みは、親子・家族で過ごす時間が多くあります。夏ならではの体験や遊びができるように親子で工夫してみてください。毎日、主体的に遊んでいる子供たちなので、遊具・玩具がなくても、何かしら考えて遊ぶ力はあると思います。子供のイメージに合う素材（空き箱、段ボール等の廃材、石鹸、水等の感触を楽しめるもの、生き物の観察や飼育等に必要なもの）は、保護者の方が、一緒に準備していただくとありがたいと思います。



7月15日は、夏祭りがありました。

たいよう組の子供たちは、そもそも「どうして、たいよう組って名前なんだろう。」という疑問をもち、太陽のことを図鑑やiPadで調べ始めました。新しい知識が増える中で、太陽系のことを知り、宇宙に興味をもちました。そこで、夏祭りのテーマを「宇宙」にすることにしました。

3つのミッションをクリアすると宇宙への「SPACE PASSPORT」がもらえ、いよいよ宇宙

への旅に出発です。こあら組、なつめ組さんは、初めにスペースシアターを観ることで、アトラクションのイメージをもち、ワクワクしながらアトラクションへと進んでいきました。たいよう組の子供は、こあら組、なつめ組さんに、「こちらへどうぞ」と優しく声をかけたり、「中には、キラキラしたものが置いてありますが触らないでください。」「上を見るといいですよ。」等、丁寧に説明してくれました。

お客さんが来る前は、持ち場に就くと、何度も「準備はいい？」と声を掛け合う姿がありました。子供が主体的に企画、準備してきたアトラク





ションだから、「こあら組やなつめ組さんに楽しんでほしい」というたいよう組の子供たちの気持ちが、ひしひしと伝わってきました。

全園児が、自分だけの「SPACE PASSPORT」を持ち帰ったと思います。機会があれば、遊びに活用してみてください。おうちで宇宙を創るのも面白いかもしれませんね。



余談

子供たちの作った「MISSION IN SPACE」の看板は、「SDGS」を意識したものになっています。たいよう組の子供には、今世界は、どうしてこのような取り組みが必要なのか、分かりやすく話す機会を少しずつもつようにしています。



※夏祭りのボランティアにお越しくくださった保護者の方、ありがとうございました。

※夏祭りの様子は、ホームページに「1学期の活動報告」として、一部掲載する予定です。



お知らせとお願い

◆預かり保育について

預かり保育の申し込みについては、原則、前月の20日までとなっております。

※ピンクの冊子「幼稚園生活のてびき」参照

現在、預かり保育の職員が一人欠員状態であることも踏まえ、どうぞ、前月の20日までの申し込みにご協力ください。やむを得ない事情で、急な申し込みをされたいときには、教頭までご相談ください。定員内であれば、申し込みは可能です。

9月分については、一日でも利用される方は、1日(水)に教頭まで申し込みをしてください。よろしくお願いいたします。

